

渡辺ハウジングOBの皆様と
未来のお客様にお届けする

やすらぎ通信

渡辺ハウジング
03-3959-8743



皆さん、あけましておめで
とうございます。

ご家族お揃いで、良い新年
をお迎えのことと思いま
す。

元日は風もなく穏やかでしたが、ここにきて豪雪や寒
波など異常気象に悩まされています。

企業によっては、8・9連休で旅行など楽しんだ方た
ちも、今ではお正月気分もすっかり抜け、又もとのお
忙しい日常をお過ごしのことと思いますが、季節の変
わり目は体調を崩される方も多くいらっしゃいます。
十分気をつけてお過ごしくださいね。

さて今年は【午年】です。

駿足とはいかないまでも、健康で元気に走り抜けたい
ものです。

何ごともウマくいく1年になりますように！！



昨年に引き続き、大切な家づくりをご一緒している
方たちを順次紹介させていただきます。

どうぞお楽しみに！

では、早速始めましょう。

今回は**タケエイ**さんです。

首都圏を基盤とする建設業の産業廃棄物処理業と
して、回収から適正処理、再資源化、最終処分まで
の一貫処理を可能にすることで、安心、信頼を得て
います。



環境問題が深刻化する時代背景の中で、
廃棄物を資源として有効利用するための
仕組みづくりにも貢献している会社です。

解体時の廃棄物処理など、建設業にとつて
は、なくてはならない存在です。

当社を担当してくださるのは、
橋爪さん。

神奈川県相模原市のご出身です。

好きなことは寝ること。

嫌いなことは寝られないこと。

仕事時は、体力もかなり消耗するため、休日
は、疲れをとるため寝て過ごすことが多いよ
うですが、趣味であるランニングで体力・気
力を高めている橋爪さんです。



モットーは「なせば成る、なさねば成らず
何ごとも」

心強い仲間です。

時には危険物を扱うこともあるかもしれま
せんが、気を付けてくださいね。

これからもよろしく願いいたします！

「節分」

雑節の1つで、各季節の始まりの日です。

(立春・立夏・立秋・立冬)の前日のことで、
節分とは「季節を分けること」を意味して
おり、江戸時代以降は特に立春の前日をさ
す場合が多くなりました。

一般的には「福は内、鬼は外」と声を出し
ながら、福豆(煎り大豆)を撒き、年齢の数
プラス1の豆を食べ、厄除けを行います。



また、地方によっては、
邪気除けの柵鯛などを飾ると
ころもあるようです。

風の内側・外側



同じ風に吹かれても、その感じ方は人それぞれ違いますね。

つまり、風と一緒に匂いも温度も感じるし、木々の触れ合う音や鳥のさえずりも聞こえます。

私達は、そんな世の中にあるいろいろな情緒感すべてを受け止めながら生きているのです。

でも、何か心配事や悩みなどがあったりして、心が閉ざされていると、残念ながら感じるものも少なくなってしまうます。

いつもバタバタと時間に追われていたり、何か追い立てられている毎日では、風を心地よいと感じる余裕もありません。

たとえば物語の中でも、同じ街や海に吹く風であっても、夢に向かって一生懸命生きている少女と、希望を持たず暗い気分にいる男性とでは感じ方の幅が大きく違います。

同じ位置に立っていても、風を感じられるだけの情緒感のない人は、風の外側にいると言えるのではないのでしょうか。

時には、自分の意思とは違って、否応なくそういう場所に立つこともあるとは思いますが、でもそれはすべて心の問題です。

本人さえちゃんと夢と志を持っていれば、風の内側にきっと立てるはず。

私はいつも前を向いて生きていきたいし、どんな状況でも、時間をかけて受け入れるしかない

と思っています。

せっかく生きているんですもの、楽しくやらなくちゃ！

「あなたができないことは私が支えるから、私のできないことは支えてね」って。

そんな風に、お互いが支えあって生きていくやさしい社会になると嬉しいですね。

いつも時間に追われて、何か大切なものを見失っているように感じる私。

反省を込めてこんなことを書かせていただきました。

皆さんは如何ですか？



「編集後記」

初荷、御用始め、書き初め、初観音、初天神・・・年が改まり、いろいろと「初」のつく行事が目につきます。

「初」 なんだかとても新鮮で、希望や期待が込められ心が弾みます。

年末・年始は雑用に追われ、お忙しく過ごされた皆さんも、ここで心機一転、新しい年をスタートしましょう。

今月から又、気分を新たに「やすらぎ通信」をお届けして参りますので、引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。



ご意見・ご感想をお聞かせいただけると嬉しいです！

編集責任者

渡辺 田鶴子